

市民税・府民税 申告書の記載例（書き方）

収入がなかった場合

令和7年度分 市民税・府民税 申告書

（あて先）大阪市市長 令和 7 年 2 月 17 日提出

受付印

台帳番号

来年以降の申告書の送付が不要の場合は□に「✓」を記入

職業（業種） 勤務先または事業所名称（屋号）

個人番号（マイナンバー）

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 X X

フリガナ オオサカ タロウ 生年月日 日中の連絡先電話番号

氏名 大阪 太郎 元号 年 月 日 自宅・携帯・その他

3 25 1 1 06 - 6208 - XXXX

※各生年月日の元号欄は該当番号を記入してください。

提出日、現住所、1月1日現在の住所、氏名、生年月日等を記入してください。

10 社会保険の種類 支払った保険料

11 収入金額等

12 所得金額

13 合計欄⑨に「0」を記入してください。

14 4 所得から差し引かれる金額

15 5 給与・公的年金等以外の所得（※）に係る市民税・府民税の納税方法

16 合算して給与から差し引き（特別徴収）→2 別に自分で納付（普通徴収）→1

17 窓口 郵送 オン

18 送付区分

19 控交付

令和7年度分 市民税・府民税 申告書

（あて先）大阪市市長 令和 7 年 2 月 17 日提出

台帳番号

来年以降の申告書の送付が不要の場合は□に「✓」を記入

職業（業種） 勤務先または事業所名称（屋号）

個人番号（マイナンバー）

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 X X

フリガナ オオサカ タロウ 生年月日 日中の連絡先電話番号

氏名 大阪 太郎 元号 年 月 日 自宅・携帯・その他

3 25 1 1 06 - 6208 - XXXX

※各生年月日の元号欄は該当番号を記入してください。

提出日、現住所、1月1日現在の住所、氏名、生年月日等を記入してください。

10 社会保険の種類 支払った保険料

11 収入金額等

12 所得金額

13 合計欄⑨に「0」を記入してください。

14 4 所得から差し引かれる金額

15 5 給与・公的年金等以外の所得（※）に係る市民税・府民税の納税方法

16 合算して給与から差し引き（特別徴収）→2 別に自分で納付（普通徴収）→1

17 窓口 郵送 オン

18 送付区分

19 控交付

令和7年度分 市民税・府民税 申告書

（あて先）大阪市市長 令和 7 年 2 月 17 日提出

台帳番号

来年以降の申告書の送付が不要の場合は□に「✓」を記入

職業（業種） 勤務先または事業所名称（屋号）

個人番号（マイナンバー）

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 X X

フリガナ オオサカ タロウ 生年月日 日中の連絡先電話番号

氏名 大阪 太郎 元号 年 月 日 自宅・携帯・その他

3 25 1 1 06 - 6208 - XXXX

※各生年月日の元号欄は該当番号を記入してください。

提出日、現住所、1月1日現在の住所、氏名、生年月日等を記入してください。

10 社会保険の種類 支払った保険料

11 収入金額等

12 所得金額

13 合計欄⑨に「0」を記入してください。

14 4 所得から差し引かれる金額

15 5 給与・公的年金等以外の所得（※）に係る市民税・府民税の納税方法

16 合算して給与から差し引き（特別徴収）→2 別に自分で納付（普通徴収）→1

17 窓口 郵送 オン

18 送付区分

19 控交付

各種控除に必要な領収書・証明書などの添付書類は、添付書類台紙に貼付のうえ、この申告書とともに提出してください。

事務所処理欄

番号

番号C

通知C

住民票

身元

番号C

運転免許

()

代理権

委任状

税代理

()

6 給与所得の内訳

●源泉徴収票のない方や、日給などの給与収入の方は必ず記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合計(年間収入)					円

●勤務先の所在地・名称等

☐日雇い等により特定の勤務先なし

法人番号 または 所在地	
名 称	
電 話 番 号	

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」および「法人番号または所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」および「法人番号または所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
		・		
		・		
		国外株式等に係る外国所得税額		

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目(収入の内容)	支払者の「名称」および「法人番号または所在地」等	収入金額	必要経費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

右下のイの金額を表面のケに、ロの金額を表面のコに、ハの金額を表面のサに記入してください。
右下のニの金額を表面の(8)の所得金額欄へ記入してください。

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円イ	円
	長 期				ロ	
	一 時				ハ	
ニ 合計		イ + (ロ + ハ) × 1/2				

11 事業専従者に関する事項

事業専従者の氏名	生年月日 (1.明治2.大正3.昭和4.平成5.令和)	従事月数	続柄	専従者給与(控除)額
	元号 年 月 日			円
	元号 年 月 日	個人番号		円
	元号 年 月 日	個人番号		円
	元号 年 月 日	個人番号		円
所得税における青色申告の承認の有無	承認あり・承認なし	合 計 額		

13 寄附金に関する事項

寄附金の区分(寄附先)	寄 附 金 額
都道府県・市区町村(ふるさと寄附金) (特例控除対象)	円
〔大阪府共同募金会・日赤大阪府支部 都道府県・市区町村(特例控除対象以外)〕	
し条た例寄で附指金定	大 阪 府 指 定
	大 阪 市 指 定

前年中に支払った寄附金について、寄附金の区分(寄附先)ごとにそれぞれ記入してください。条例で指定した寄附金は、大阪府または大阪市が指定するものに限り、大阪府指定分は府民税に、大阪市指定分は市民税に適用されます。

前年中の生活状況について、該当する項目にチェック「✓」して、必要事項を記入してください。
(記載例) 預貯金で生活されていた場合

	☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障がい者 ☐ 38万円以上の支払
--	--

前年中の所得(廃)棄	開始	廃止	月 日
☐ 他 都 道 府 県 の 事 務 所 等			

○令和6年中に収入(所得)がなかった方の記入欄

該当する項目の□に「✓」のうえ必要事項を記入してください。

☐ 下記の方から扶養または援助を受けていた (住所) (氏名) (続柄)	☐ 遺族年金、傷病手当、障がい年金等を受給していた (種類) (受給額) 円
☐ 雇用保険(失業保険)を受給していた (期間) 年 月～ 年 月	☐ 学生であった (学校名) 年 月卒業予定
☒ 預貯金等で生活していた	☐ 生活保護法による生活扶助を受けていた (期間) 年 月～ 年 月
☐ その他(生活状況について具体的に記入してください。)	税 理 士 氏 名 電話番号 - -

所得がある場合や、控除の記載方法については、[市民税・府民税 申告の手引き](#)をご確認ください。